

1. 議論したい点

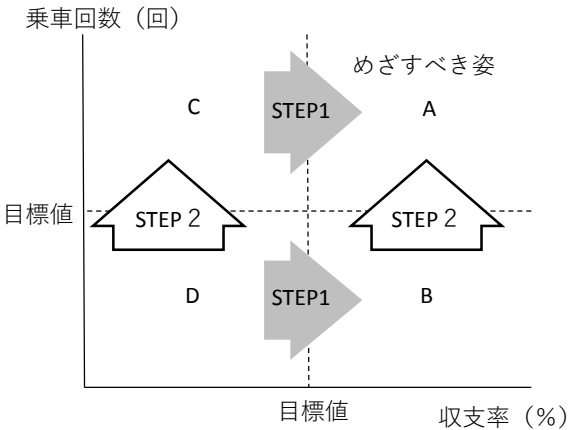
今回の会議

- ①対象区間の優先順位付け
- ②各区间において想定される施策について

次回以降の会議

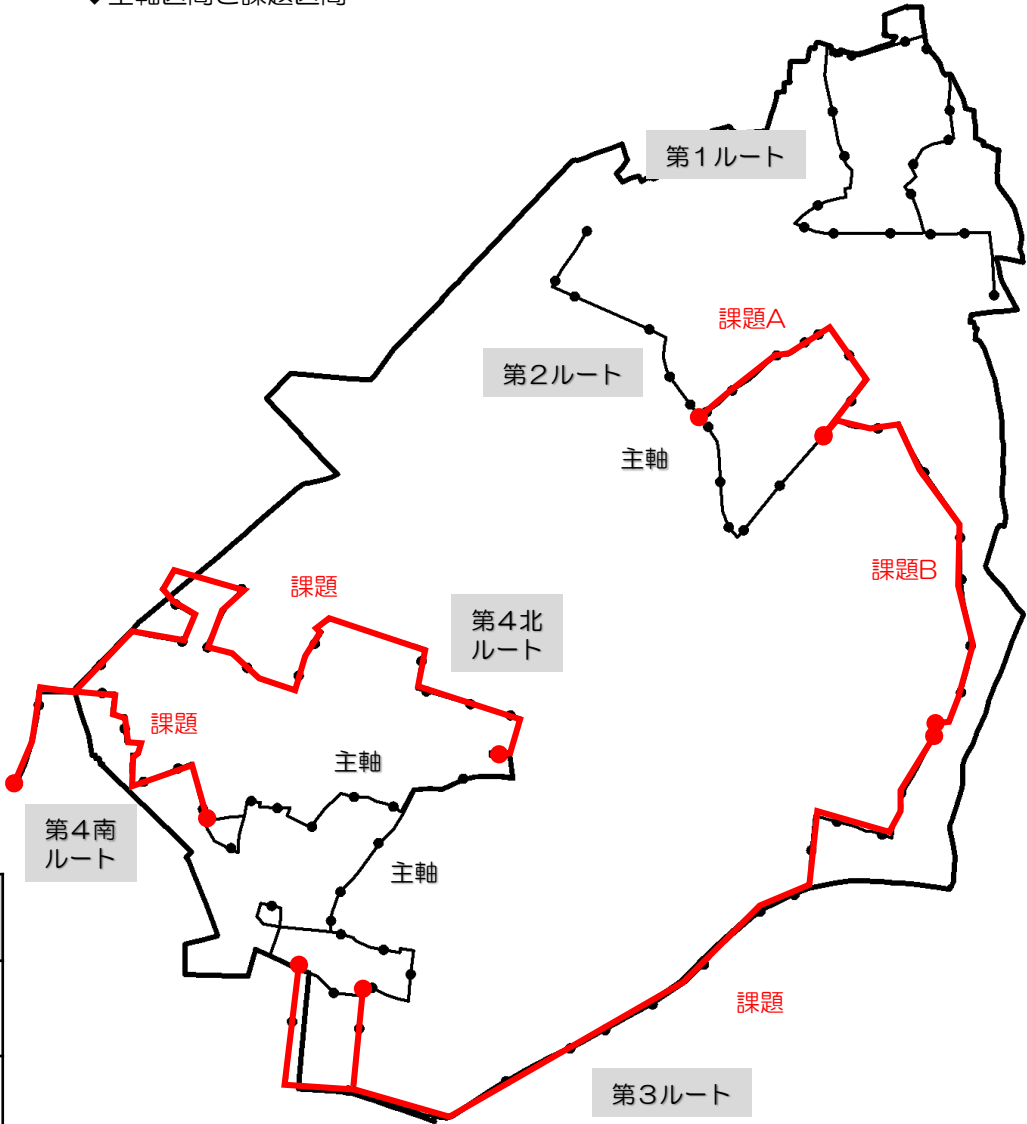
- ・想定される対応策（案）の検討
- ・スケジュール

2. 各区間の優先順位と段階的な対応



優先度	施策内容	期待される効果	対象象限
STEP 1	・改善がすぐできる取組みの検討 ・各ルート of 課題区間のブラッシュアップ	経費の改善	C→A D→B
STEP 2	利用者増に向けた取組み	収入の改善	D→C B→A
STEP 3	ルート変更等を伴う抜本的な改善策の検討	経費・収入の改善	B・C・D

◆主軸区間と課題区間



3. 課題区間の沿線状況

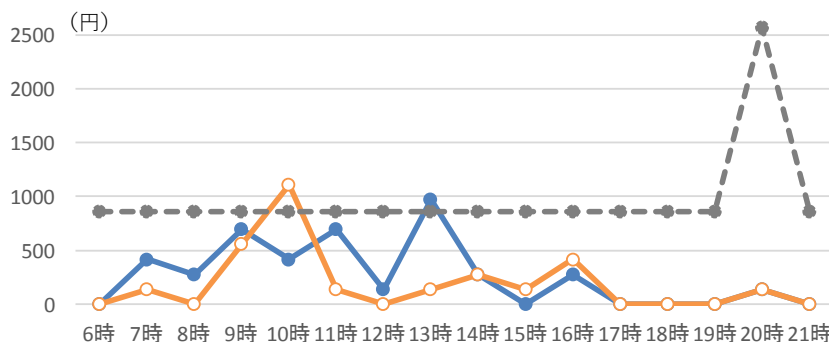
第2

◆見直し基準算出結果（H30年度）※精査中

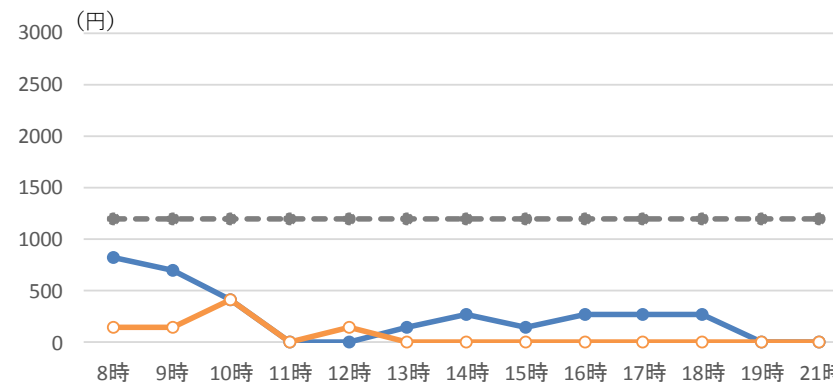
	主軸	課題A	課題B
収支率	78.8%	22.7%	45.4%
乗車回数	6.5回/年	1.3回/年	2.0回/年
高齢者の乗車回数（H29）	7.9回/年	1.4回/年	2.1回/年

◆H30年度 OD調査における時間帯別の収入と経費

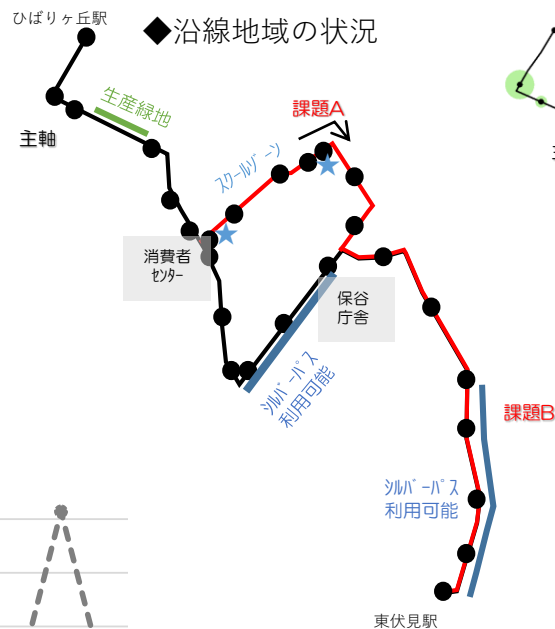
循環



ひばりヶ丘駅発 東伏見駅方面行き



◆沿線地域の状況



◆1便当たりの乗車人数（駅除く）（H30年度実績）

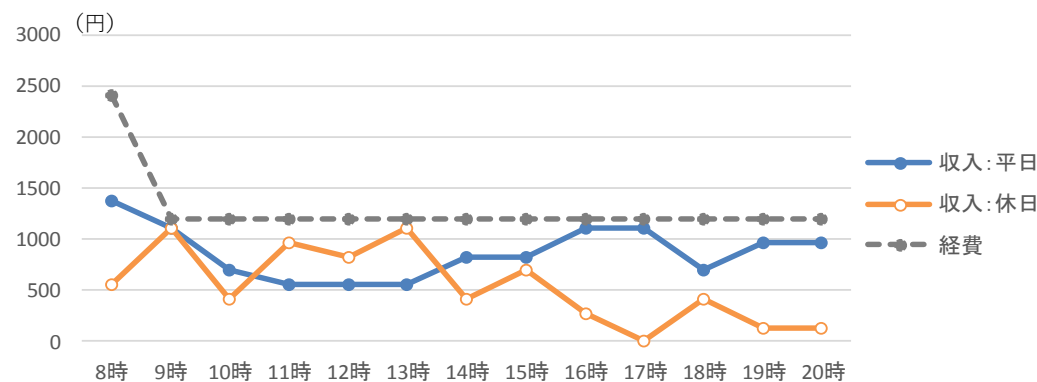


<各時間帯の収入・経費算出方法>

※収入は、はなバスの見直し基準における算出方法を用いて、1人当りの収入にOD調査の各時間帯の利用者数を乗じて算出。

※経費は、はなバスの見直し基準で算出した各区間の経費を運行本数で除し、1便当たりの経費を算出し、各時間帯の運行本数を乗じて算出。

東伏見駅発 ひばりヶ丘駅方面行き

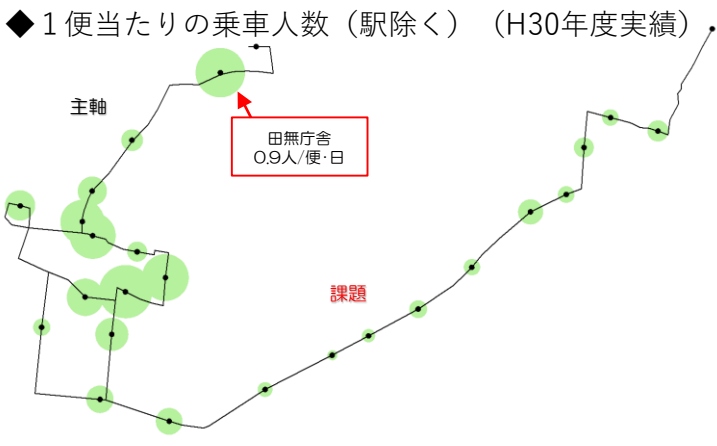
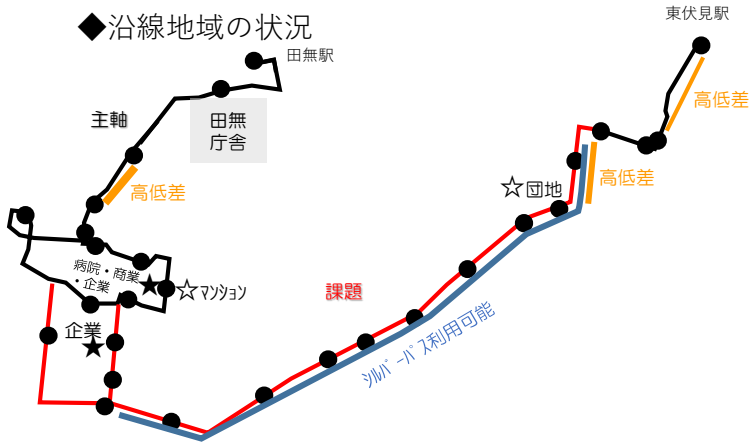


Step 1

・改善がすぐできる取組みの検討 → 利用者の実績を踏まえた対応策の提案

◆見直し基準算出結果（H30年度）

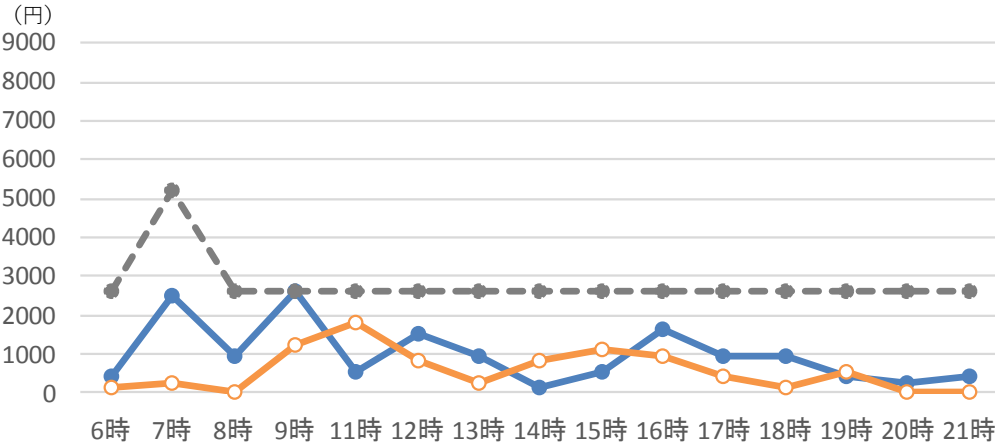
	主軸	課題
収支率	70.4%	20.6%
乗車回数	9.4回/年	1.1回/年
高齢者の乗車回数（H29）	10.8回/年	0.8回/年



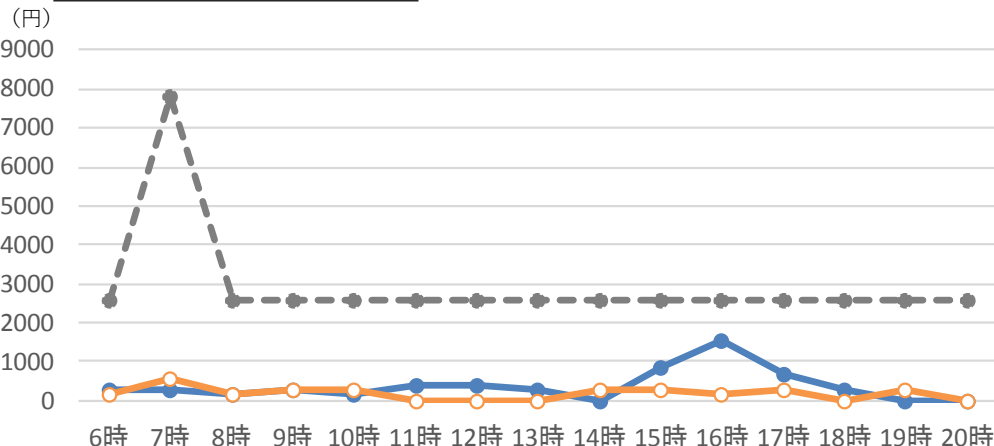
課題

◆H30年度 OD調査における時間帯別の収入と経費

東伏見駅発 田無駅方面行き



田無駅発 東伏見駅方面行き

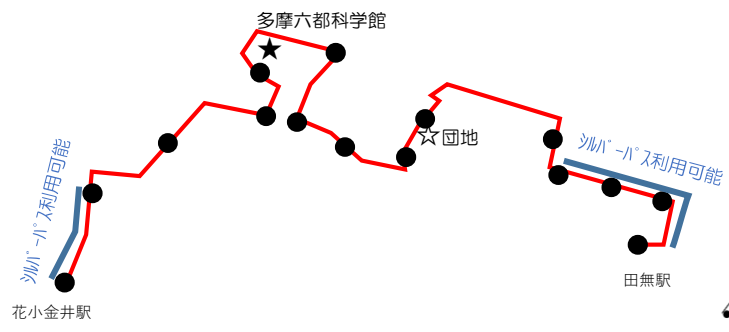


第4北

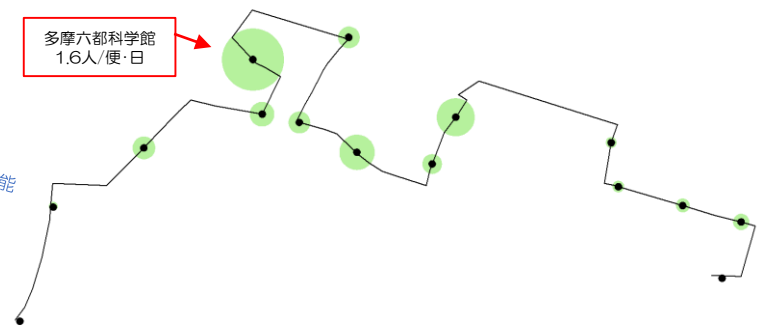
見直し基準算出結果（H30年度）

	課題
収支率	43.8%
乗車回数	18.4回/年
高齢者の乗車回数（H29）	16.0回/年

沿線地域の状況

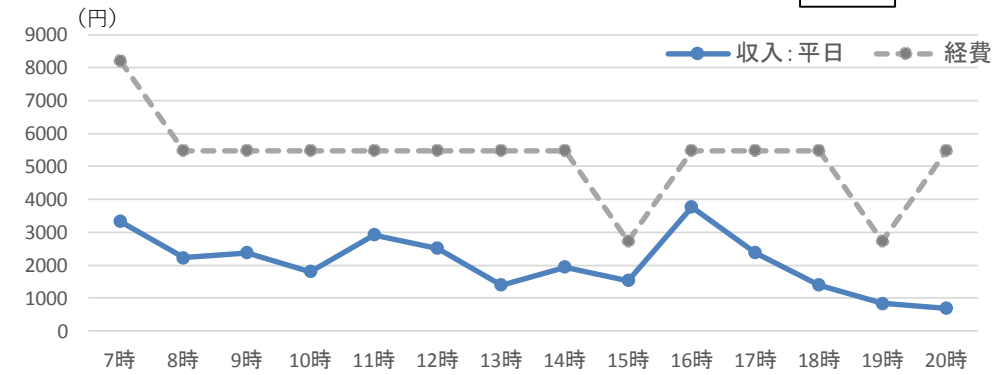


1便当たりの乗車人数（駅除く）（H30年度実績）

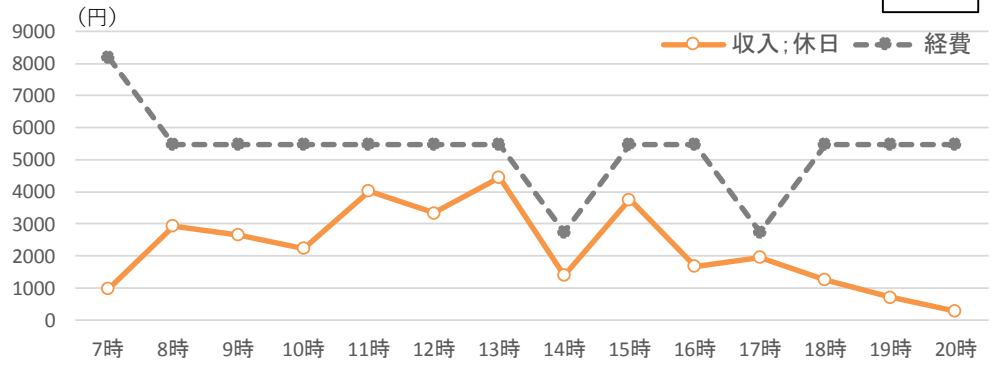


H30年度 OD調査における時間帯別の収入と経費

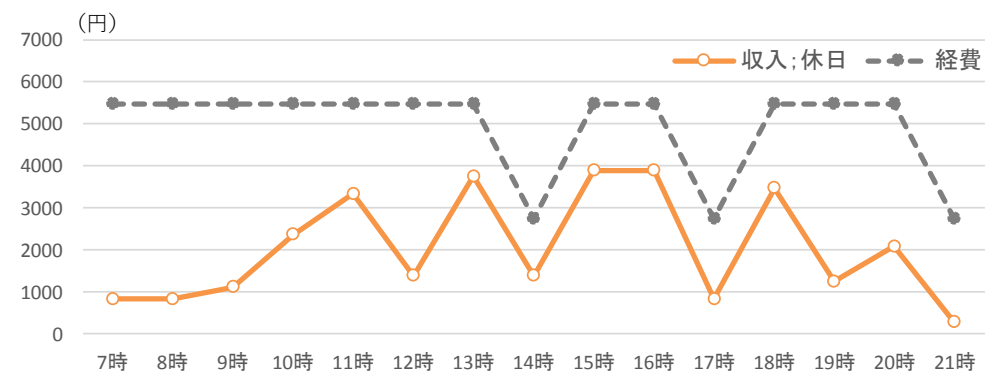
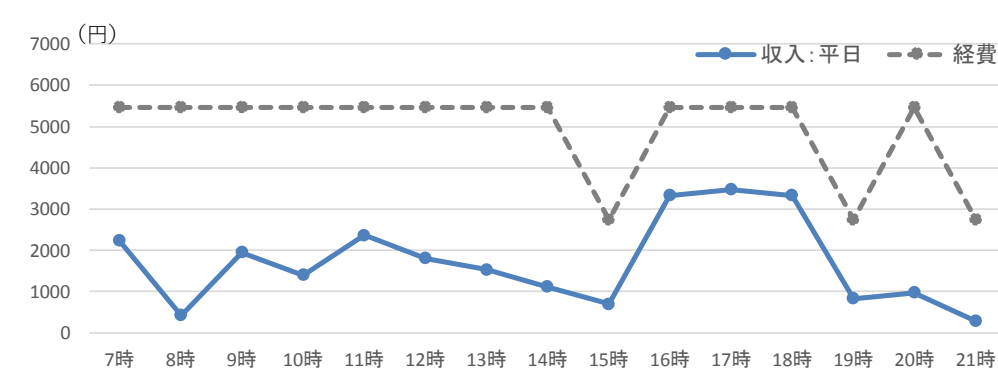
花小金井駅発 田無駅方面行き



休日



田無駅発 花小金井駅方面行き



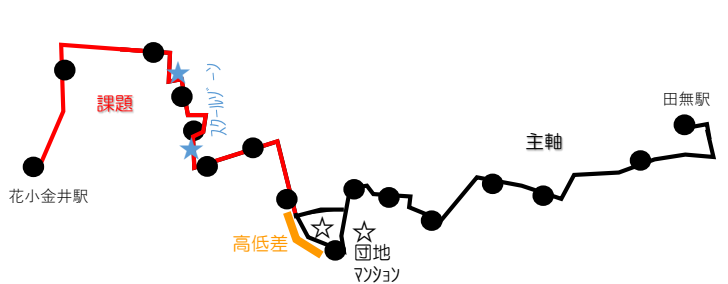
Step 1

・改善がすぐできる取組みの検討 → 利用者の実績を踏まえた対応策の提案

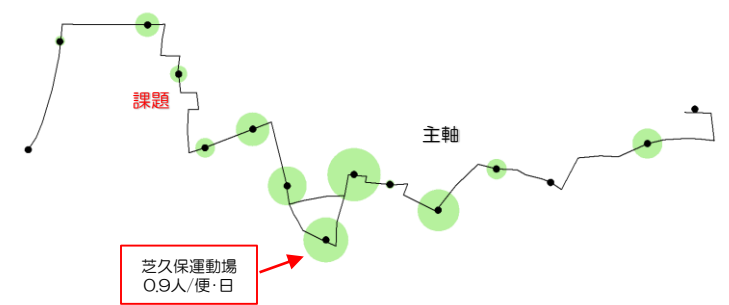
◆見直し基準算出結果（H30年度）

	主軸	課題
収支率	90.1%	37.5%
乗車回数	10.4回/年	3.1回/年
高齢者の乗車回数（H29）	17.5回/年	8.2回/年

◆沿線地域の状況



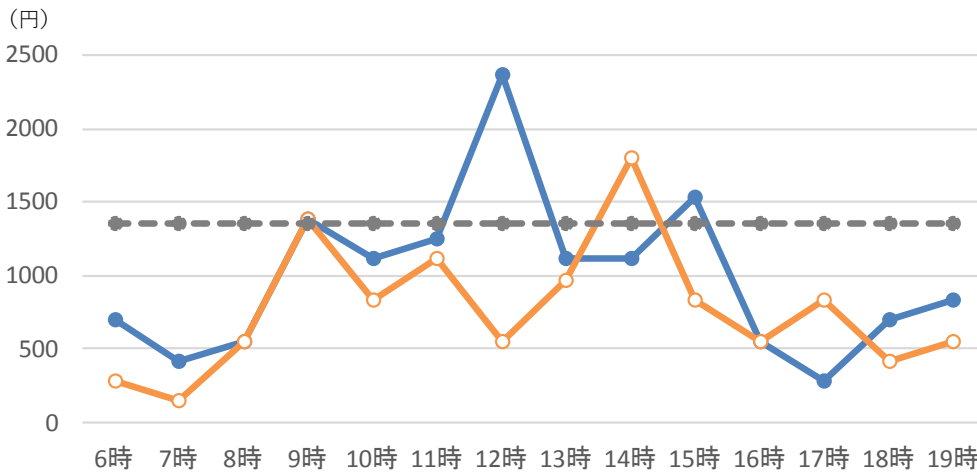
◆1便当たりの乗車人数（駅除く）（H30年度実績）



課題

◆H30年度 OD調査における時間帯別の収入と経費

花小金井駅発 田無駅方面行き



田無駅発 花小金井駅方面行き

